



# レール引戸

台車型引戸  
ダブルスライド引戸  
マルチスライド引戸

片引き・両引き

## 組立施工マニュアル

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

### 施工上の注意とお願い

- ❗ 施工に関しましては必ず「組立・施工マニュアル」に従って工事を行ってください。
- ❗ 組立完了後に再度組付けボルト、ビス類の締め具合を確認してください。  
さらに車輪部など可動部に不具合がないかチェックしてください。  
故障や事故の原因になります。

**⚠注意** みだりに改造や変更をしないでください。

故障や事故の原因になります。

埋込み深さはレール埋設図に表示していますが、軟弱な地盤には、基礎部のコンクリートの量(体積)及び配筋を十分考慮してください。

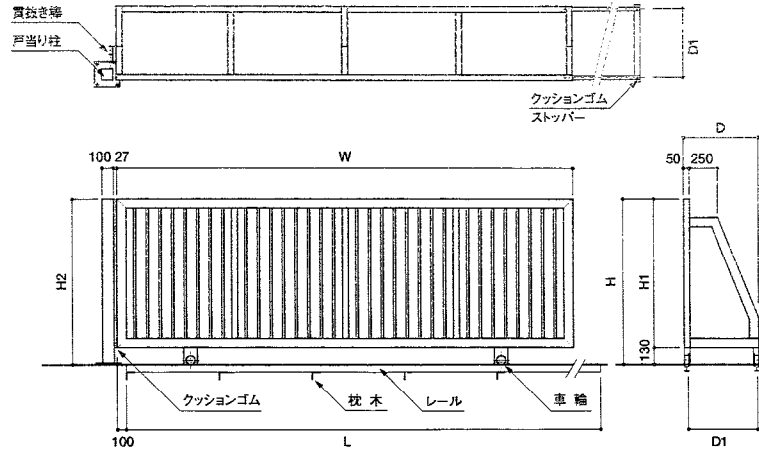
損傷の原因になります。

### 施工の前に

- 本組立施工マニュアルをよくお読みになり、お買い上げの型式の梱包数と部品をお確かめください。

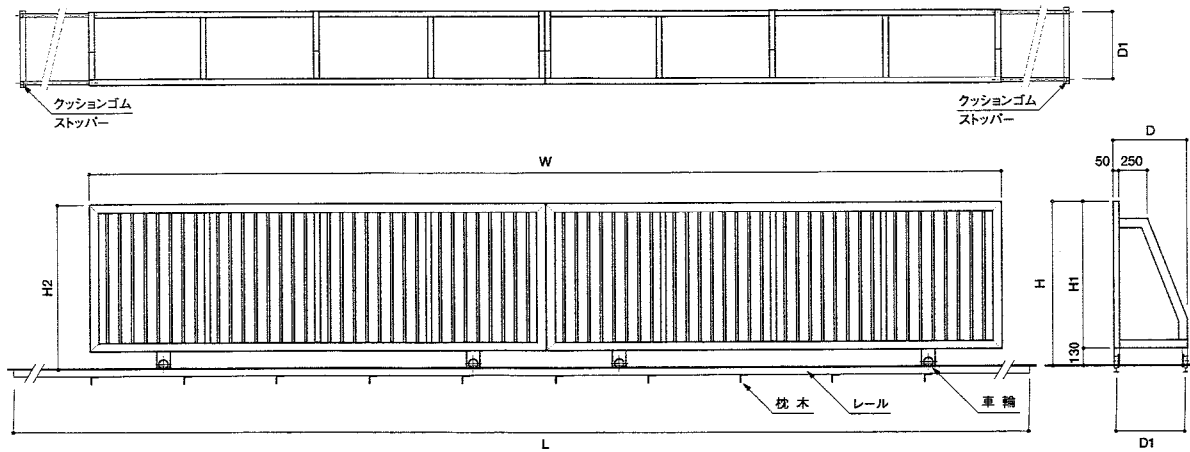
# 台車型引戸 外観・基本寸法

## 片引き



形式	記号	W	H	H1	H2	D	D1	L
W4000×H1300		4000	1430	1300	1450	650	600	8000
W5000×H1300		5000	1430	1300	1450	650	600	10000
W6000×H1300		6000	1430	1300	1450	650	600	12000
W4000×H1500		4000	1630	1500	1650	750	700	8000
W5000×H1500		5000	1630	1500	1650	750	700	10000
W6000×H1500		6000	1630	1500	1650	750	700	12000

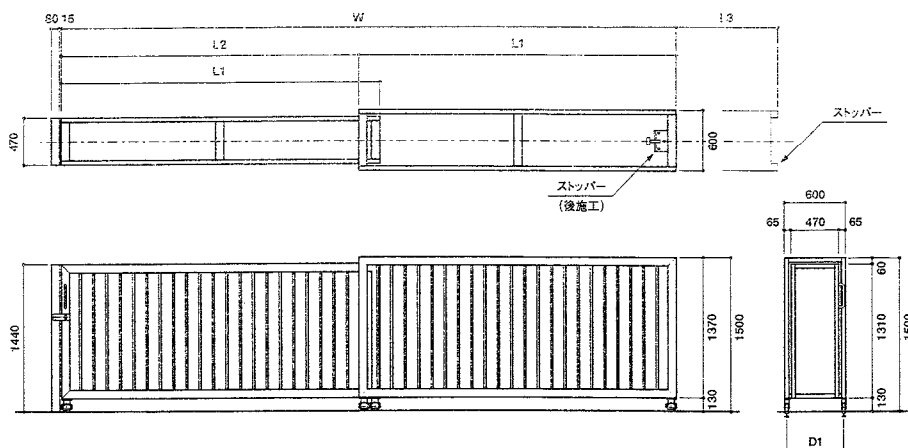
## 両引き



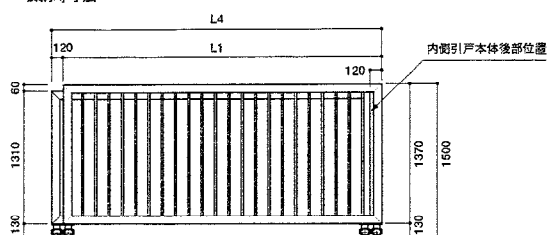
形式	記号	W	H	H1	H2	D	D1	L
W8000×H1300		8000	1430	1300	1450	650	600	16000
W10000×H1300		10000	1430	1300	1450	650	600	20000
W12000×H1300		12000	1430	1300	1450	650	600	24000
W8000×H1500		8000	1630	1500	1650	750	700	16000
W10000×H1500		10000	1630	1500	1650	750	700	20000
W12000×H1500		12000	1630	1500	1650	750	700	24000

# ダブルスライド引戸 外観図・基本寸法

## 片引き

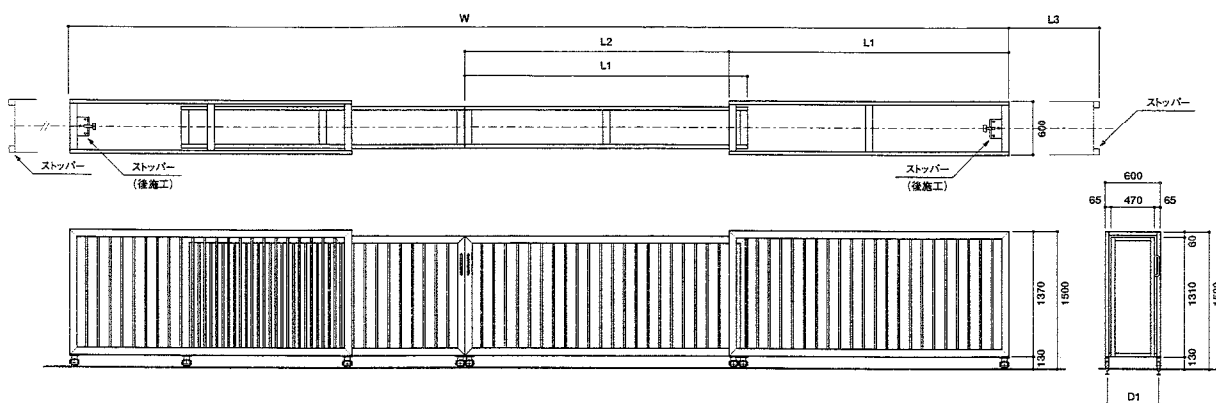


## 収納時寸法



形式	記号	W	L1	L2	L3	L4	D1
W6000×H1500		6000	3100	2900	3270	3220	535
W7000×H1500		7000	3600	3400	3770	3720	535
W8000×H1500		8000	4100	3900	4270	4220	535

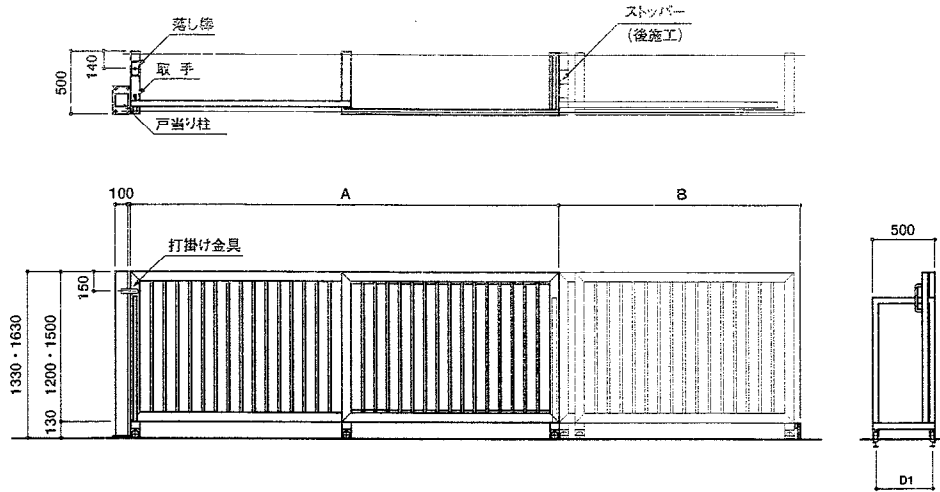
## 両引き



形式	記号	W	L1	L2	L3	L4	D1
W12000×H1500		12000	3100	2900	3270	3220	535
W14000×H1500		14000	3600	3400	3770	3720	535
W16000×H1500		16000	4100	3900	4270	4220	535

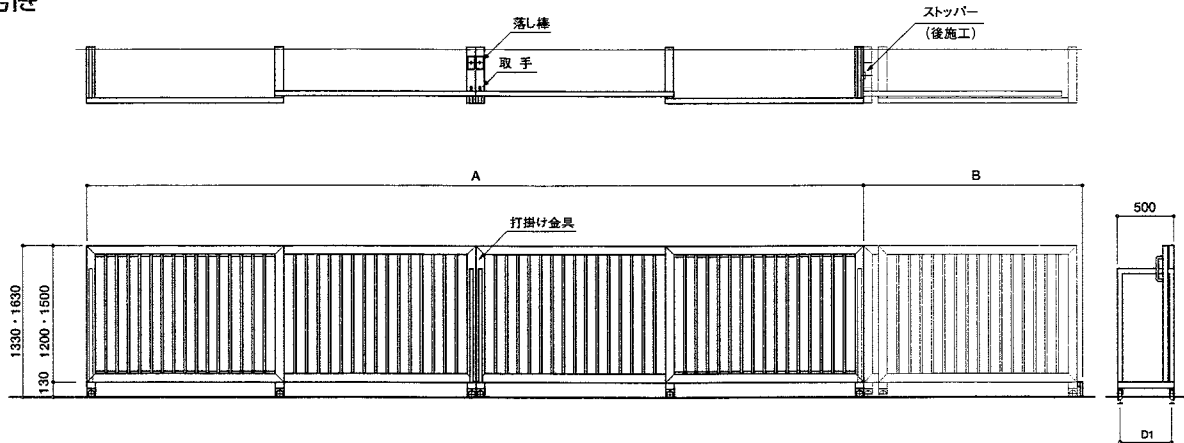
# マルチスライド引戸 外観・基本寸法

## 片引き



形式	記号	A	B (収納時寸法)	組合せ連数	D1
W3000×H1200 W3000×H1500		3005	1720	2	457
W4000×H1200 W4000×H1500		4070	1850	3	457
W5000×H1200 W5000×H1500		5070	2050	3	457
W6000×H1200 W6000×H1500		6035	2180	4	457
W7000×H1200 W7000×H1500		7035	2380	4	457

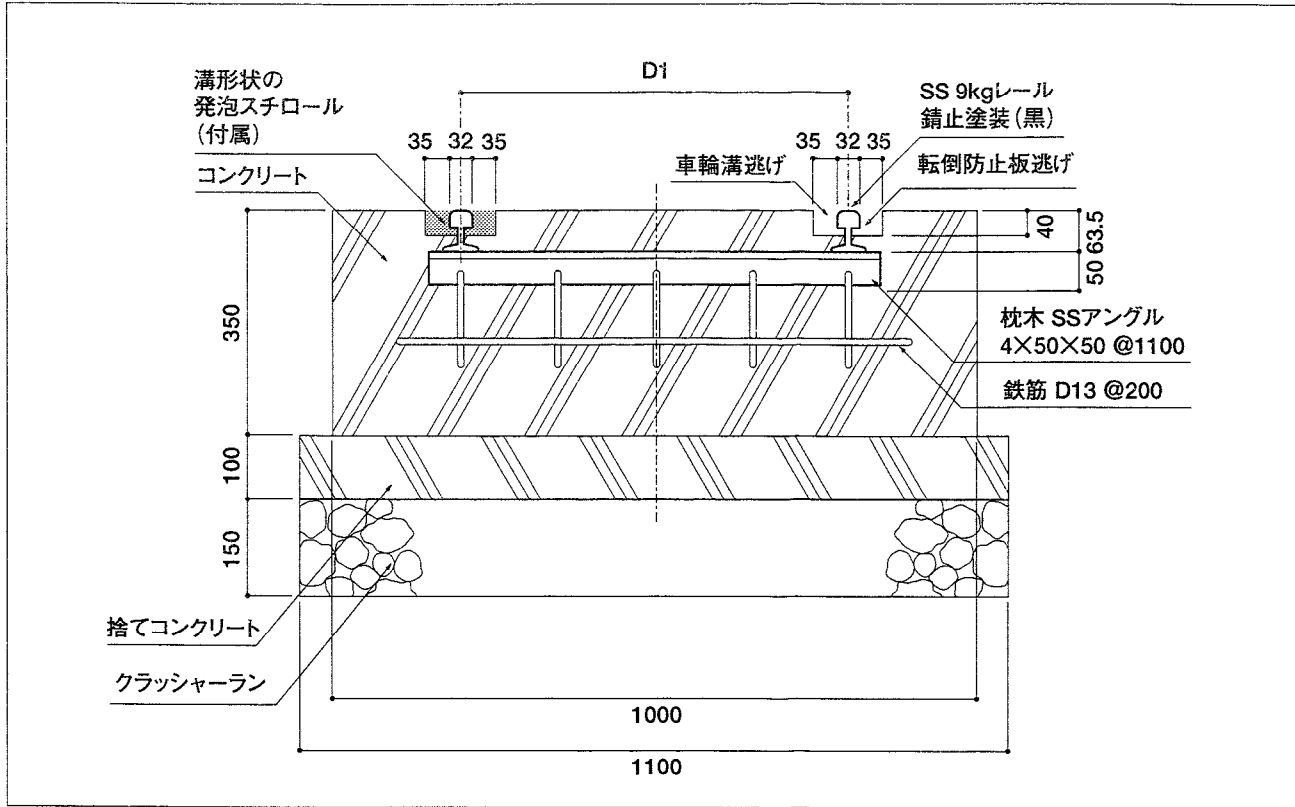
## 両引き



形式	記号	A	B (収納時寸法)	組合せ連数	D1
W6000×H1200 W6000×H1500		6010	1720	4	457
W8000×H1200 W8000×H1500		8140	1850	6	457
W10000×H1200 W10000×H1500		10140	2050	6	457
W12000×H1200 W12000×H1500		12070	2180	8	457
W14000×H1200 W14000×H1500		14070	2380	8	457

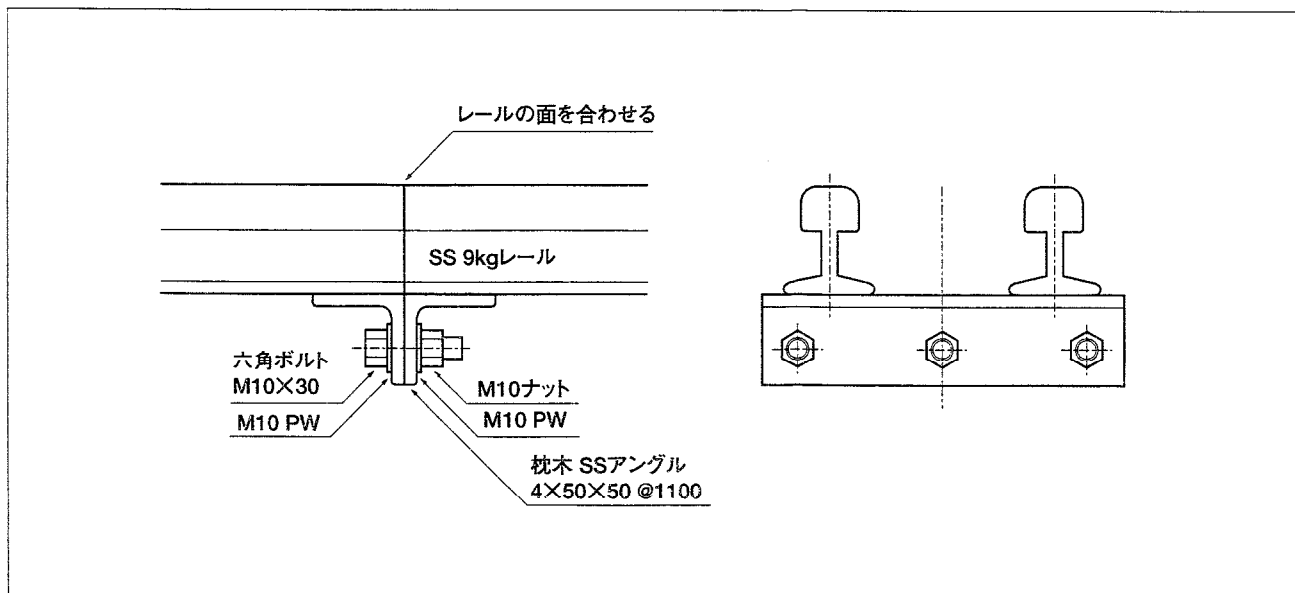
## 基礎の施工(参考)

- 基礎寸法は参考値です。施工にあたっては地盤等を考慮の上、基礎寸法を決定してください。
- レールに付属されている溝形状の発泡スチロールは、コンクリート硬化後、取り除いておいてください。
- レール枕木と鉄筋は必ず溶接してください。
- レール上面は必ず水平になるように埋設してください。
- レール上面及び側面にはモルタル等が残らないように施工してください。



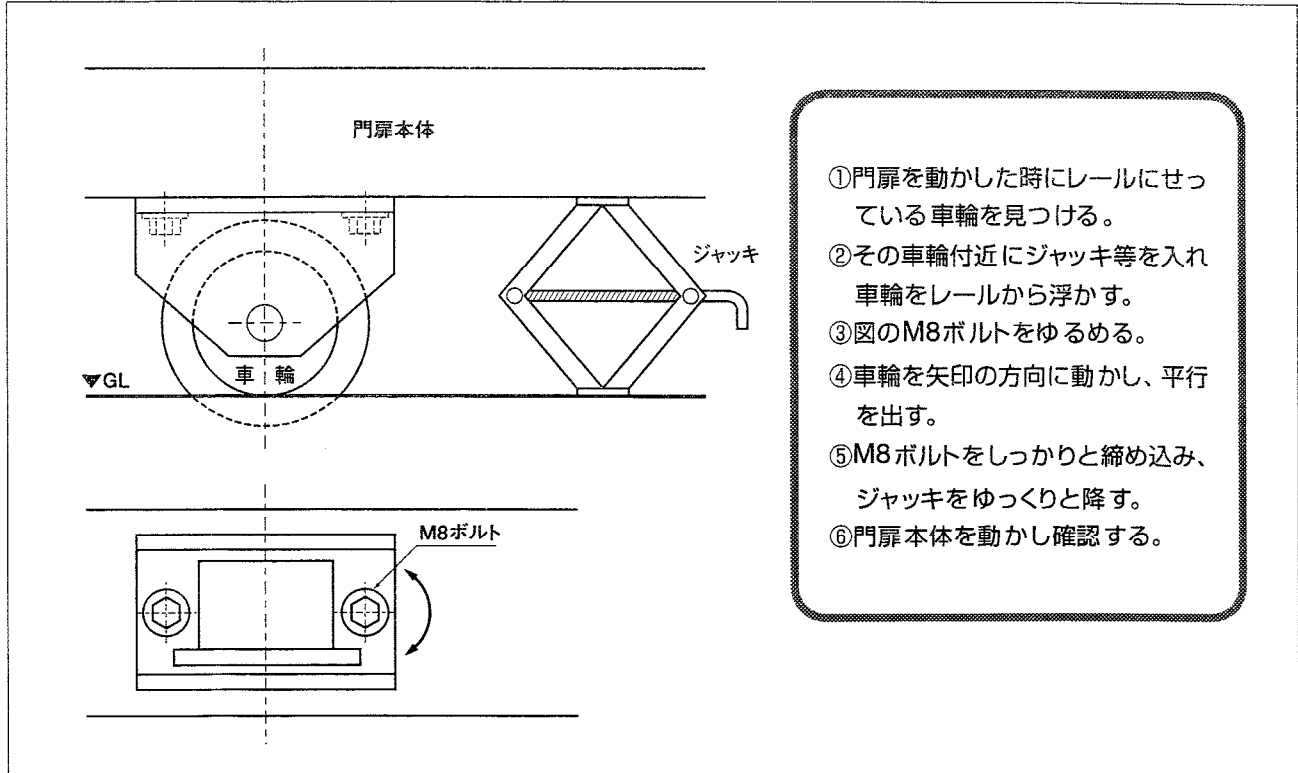
## レールの連結

- レールは長尺のため、分割されており。施工の際、付属のボルトでレールの枕木部を連結してください。
- 連結の際、レール上面の上下左右、レベル等を合わせ、ボルトをしっかりと締め込んでください。



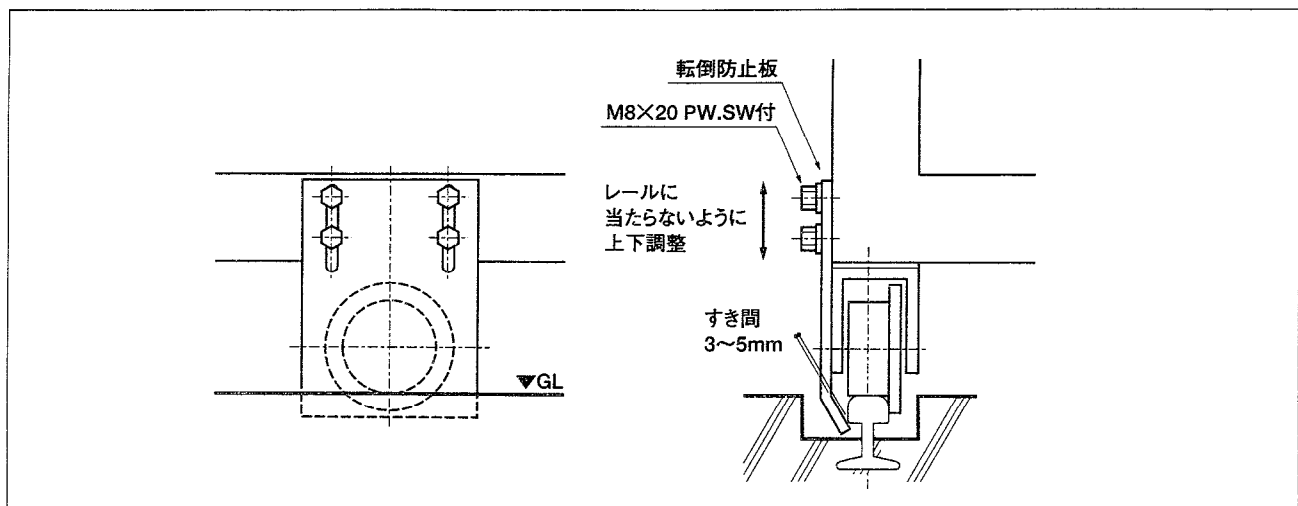
## 門扉本体の設置

- 門扉本体を設置する時は重機などを使用して、本体に傷が付かないよう吊し、レールの上にゆっくりと設置してください。
- レール上に門扉を設置させたら、レール上に障害物がないことを確認し、門扉本体の動作確認を行なってください。
- 門扉本体がスムーズに動けば問題はありませんが、スムーズに動かないようなことがあった場合は、レールと車輪の平行が出ていないと考えられますので、車輪の調整を行なってください。



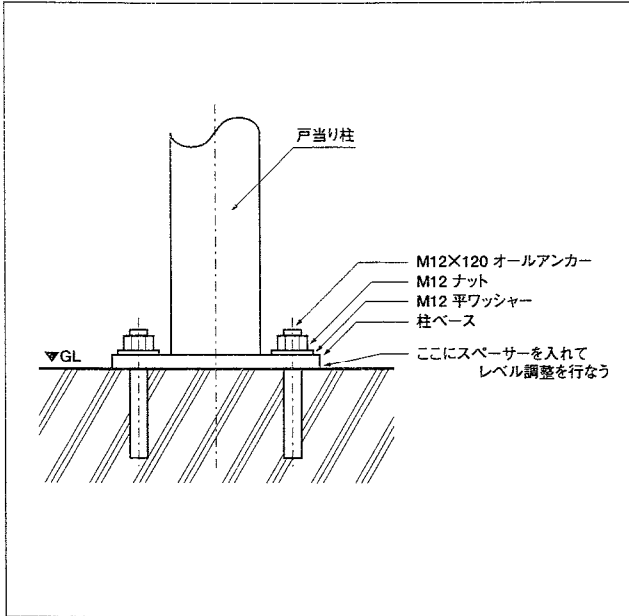
## 転倒防止板の取付

- 門扉本体の設置が完了しましたら、門扉の転倒を防止する転倒防止板の取付を行ないます。
- 転倒防止板は門扉本体の全ての車輪の前につきます。
- M8六角ボルトにて門扉本体に取付けます。この時、レールと転倒防止板とのすき間は3~5mm程度空けておいてください。
- 門扉本体を動かして、レールに転倒防止板がこすれるようでしたら、再度M8ボルトをゆるめて調整を行なってください。調整後、ボルトはしっかりと締め込んでください。



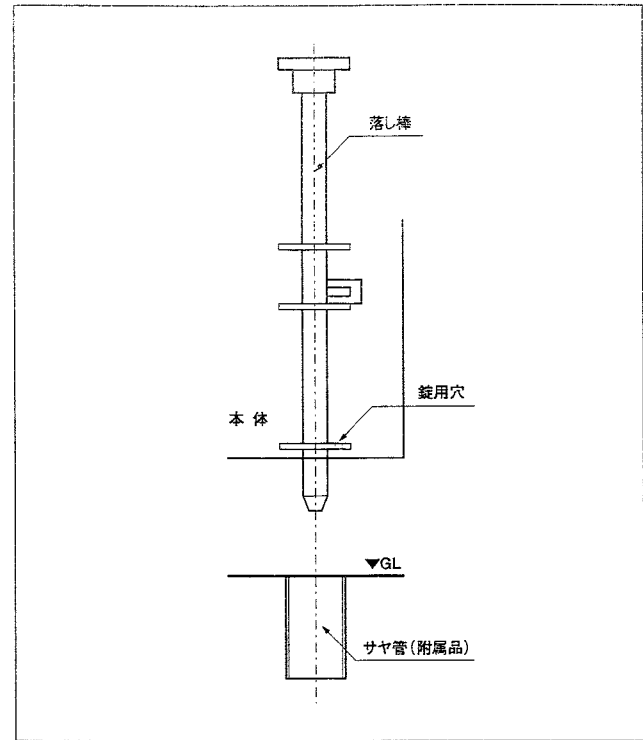
## 戸当り柱の設置

- 片開き門扉の場合、戸当り柱を設置してください。  
設置方法は、設置位置を確認した上で、オールアンカー M12×120を4本使用し、ナットで固定してください。
- 戸当り柱の水平が出ていない場合は、柱のベースの下にスペーサー等を入れてレベル調整を行なってください。



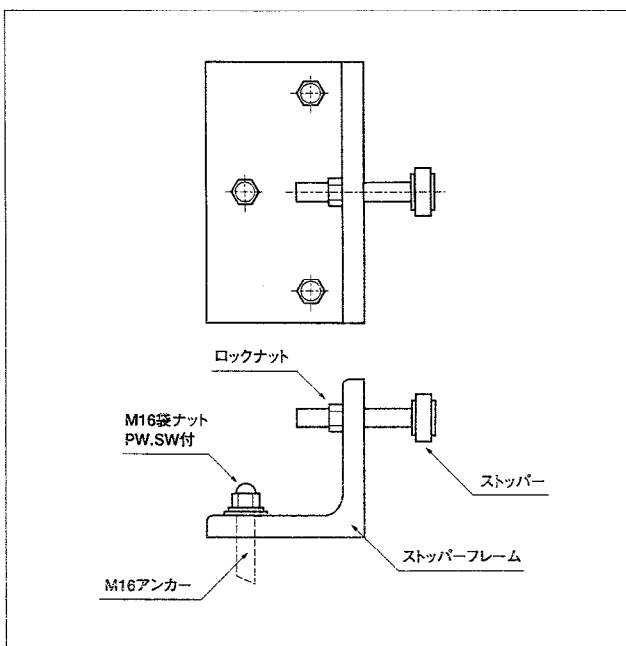
## 落とし棒の施工

- 門扉の調整が全て完了したのち、落とし棒を落とし、位置決めをして付属のサヤ管を地面に埋設してください。

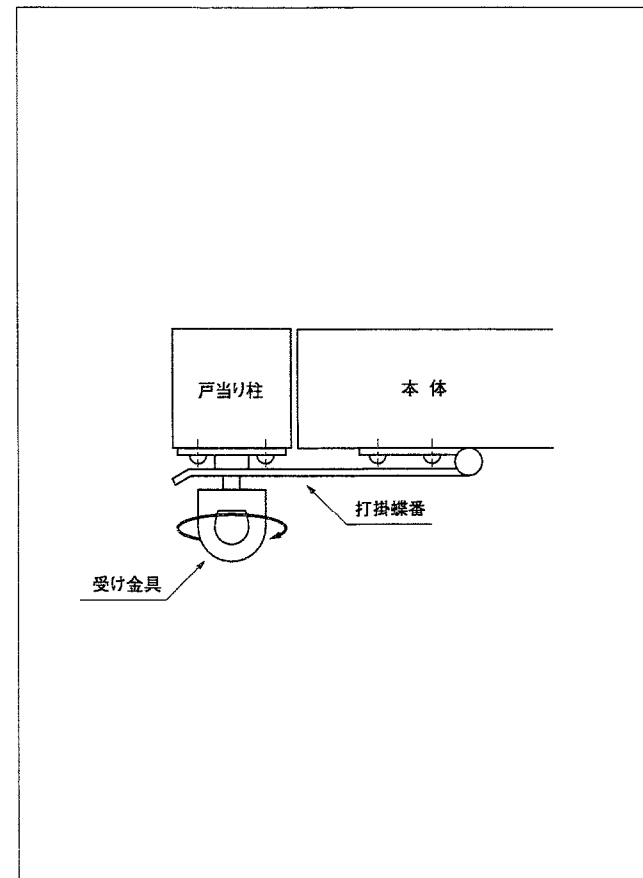


## ストッパーの設置(後施工)

- 門扉本体を停止させたい位置に設置します。
- 片開き門扉の場合は、全開・全閉部に各1ヶ、両開き門扉の場合は、全開部の両側に各1ヶ設置します。
- ストッパー位置を微調整して、ロックナットにて固定してください。



## 打掛け金具



## ●施工工事店様、販売店様へのお願い

—お願い—

この説明書は施工完了後、下記の欄へ必要事項を記入してお施主様へお渡しください。

施工完了日	年	月	日
施工工事店	TEL( )		-
販売店	TEL( )		-
商品名			

この商品についてのお問い合わせ、ご相談は下記の窓口でも承っておりますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

### 工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタル等は、完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- 施工終了後、この取扱説明書は施主様へお渡しください。

### 施主様へ

- 月一回程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は、水にぬらした柔らかいぞうきん等で軽く拭き取ってください。
- 目立つ汚れの場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らぬよう拭き取ってください。



## 新日軽株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1  
(ゲートシティ大崎 ウエストタワー)

お客様商品相談室

フリーダイヤル……………0120(37)2534

東日本エクステリア支店……03(5759)2211

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1

ゲートシティ大崎 ウエストタワー23階

西日本エクステリア支店……06(6380)9275

〒564-0052 大阪府吹田市広芝町4-34

江坂第一ビル1F

九州エクステリア支店……092(482)8581

〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南2-9-11

山善ビル5F

札幌支店 011-219-7511

東北住宅建材支店 022-297-3364

北越住宅建材支店 076-237-0122

長野支店 026-224-2878

埼玉支店 048-688-4156

東関東支店 043-247-1251

北関東支店 027-328-2881

東京支店 03-5759-2216

横浜支店 045-641-3381

静岡支店 054-289-6117

名古屋支店 052-731-1911

大阪支店 06-6390-1331

岡山支店 086-243-1243

中国支店 082-544-4134

四国支店 087-833-7611

九州支店 092-712-8191

特需営業総括部 03-5769-8033

●電話番号、住所は移転等やその他の理由で変更になる場合があります。ご了承ください。